

「第11回 健康寿命をのばそう!アワード」(介護予防・高齢者生活支援分野) 三色吉シニア倶楽部が厚生労働大臣最優秀賞を受賞

「健康寿命をのばそう!アワード」とは健やかで心豊かに生活できる社会の実現を目指し、介護予防や高齢者の生活支援に関して優れた取り組みを行っている団体を厚生労働省が表彰する制度です。

市内老人クラブの三色吉シニア倶楽部が行う「これぞ!お互いさまの助け合いの原点~住み慣れた我が家で暮らし続けられるために~」の活動が、地域住民の主体的な活動の喚起につながる優れた取り組みとして、高く評価されました。



▲三色吉シニア倶楽部青柳信治会長(右から2番目)、田口隆康氏(右)、会田公夫氏(右から4番目)、大村由利子氏(左)(12月5日市長表敬訪問の様子)

活動の一例

一人暮らし高齢者や認知症の方の定期的な見守り訪問

岩沼西地域包括支援センターと連携協力して「これからも住み慣れた我が家で暮らしていきたい」という思いを応援しています。



青柳信治会長インタビュー

会のモットーは「まずは楽しく。楽しくやらないと長続きしない」「社会奉仕活動はシニアの元気の源。シニアが動くと地域も元気」誰にでもできる無理のない地道な活動を楽しんで取り組んでいます。



市内被災地での貢献活動が評価 (株)伊藤チェーンが令和4年度ふるさと企業大賞総務大臣賞を受賞

(一財)地域総合整備財団(ふるさと財団)では、ふるさと融資を活用した民間事業者のうち、特に地域の振興・活性化に貢献している民間事業者を顕彰しています。この度、(株)伊藤チェーンが、その活動内容を評価され、総務大臣賞を受賞しました。

(株)伊藤チェーンは、東日本大震災で被災した沿岸6地区の集団移転地(玉浦西地区)の要として、地区内の生活利便性の向上や地元生産者の販路確保、被災者雇用を積極的に行うなど生活再建に貢献しました。

また、移転後の跡地活用として整備された千年希望の丘の植樹活動に対し、企業版ふるさと納税を行うなど、地域貢献を継続して実施しています。



▲(株)伊藤チェーン伊藤吉一代表取締役社長(右から3番目)、伊藤吉信専務取締役(右)、(一財)地域総合整備財団米澤朋通事務局長(右から2番目)(11月24日伝達式の様子)

人口と世帯

(4年11月末現在)

住民基本台帳人口	
男 21,606人(-6)	
女 22,068人(-6)	計 43,674人(-12)
転入 135人	転出 127人
出生 25人	死亡 45人
世帯数 18,659世帯(+22)	

()前月比

火災と救急

(4年11月中)

〈火災〉	2件	〈救急〉	212件
建物	1件	交通事故	14件
車両	0件	急病	138件
林野	0件	一般負傷	18件
その他	1件	転院	36件
		その他	7件
		火災	0件

(岩沼消防署調べ)

市内の交通事故件数

(4年11月末現在)

	11月中	1月からの累計	前年累計比
人身事故	11件	79件	-10件
死亡	0人	1人	0人
負傷者	12人	85人	-17人

(岩沼警察署調べ)